

この世の中、何があるか分からない

2001年の9月11日 アメリカ 同時多発テロ

犯人以外、直前まで予想もしていなかった突然の死

2011年の3月11日 日本 東日本大震災

悪意のない自然災害だが、戦争を除くと圧倒的規模の大惨事

2020年からの新型コロナウイルス感染爆発「パンデミック」

先週 2022年の2月24日 ロシアによる隣国ウクライナへの侵攻

テロや自然災害、感染症、戦争によって命を落とすことを、100%避けることは無理

病気、交通事故、犯罪被害など、様々なアクシデントが人生にはあり得る

人生はいつ何があるか分からないし、思い通りに運ぶわけじゃないのに、
自分自身の将来や、世界のよりよい未来について考えることに、意味があるのか？

テクノロジーの進歩がもたらすもの

2030年まで、あと8年。

皆さんが20代前半のうちに達成されるべき目標。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



でも、誰が？ どうやって？ そして、その先は？

人生100年時代を、どう生きるか

埼玉県の高등학교等への進学率は6年連続 **99%以上**

そのうちのほとんどの生徒が中学校卒業直後に高校に進学

高校卒業後は、少なくとも過去10年、56%以上の生徒が大学・短大へ進学
専修学校等への進学を合わせると**80%以上**

社会人になるまでの「ルート」は長年ほぼ変わっていない

そのため・・・

人生における3つのステージ「**教育(学習)**」「**雇用(労働)**」「**引退(余生)**」

- ① 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、大学院など連続した学び
- ② 社会人として30～40年の労働
- ③ 退職や廃業という形で引退し、10～20年の「余生」

人生100年時代を、どう生きるか

平均寿命が延びて、60歳定年制では引退後の人生が30年も40年も続く
定年後も長く健康な状態でいられる → 65歳、70歳、75歳まで働ける
少子高齢化、社会保障制度の困窮 → 長く働かなければならなくなる
かつての終身雇用制 = いったん就職したら、定年退職まで同じ会社で働く
良い会社に入りたい ← 有名な大学に入りたい ← 模試で高い偏差値を得たい

いまや、40代50代の社会人は、6割以上が転職を経験し、
その6割以上が複数回の転職を経験しているという調査結果がある。
転職することで、新しい知識や技術が必要とされる
様々な分野での技術革新や進歩に対応し、活用できる力が求められる
連続20年間の学びでは、その後の40年50年の仕事に十分に対応できない

人生100年時代を、どう生きるか

働くことと学ぶことを交互に繰り返す「リカレント教育」が必要

必ずしも「学び＝記憶」ではない

様々な知識は30秒あればグーグルやウィキペディアが教えてくれる

生涯をかけて学び続けることが大切

必要だと意識しながら学ぶ

意味も分からず、ただ自分の頭に詰め込むのとは違う

納得しながら学ぶ充実感と、学んだことが役に立つ喜びを実感

おわりに～MOISの生徒である皆さんへの期待

皆さんが進んで行く道は、未来に向かう道

未来は、皆さん自身の未来、埼玉の未来、日本の未来、地球の未来
予測できないからと何も考えず生きていると、

望まない未来に進んで行ってしまうかも

壊滅的な環境破壊、人口爆発による世界的飢餓、第3次世界大戦

そうならないための答えは、「まだ」「どこにも」無い
答えを探して、見つけて、作らなければならない

おわりに～MOISの生徒である皆さんへの期待

未来は、常に現在より良いものでなければならない（と私は思う）

100年の未来の入口に立つ皆さんの行動に期待

それ以外に、より良い未来を実現する方法は無い

そのために10代半ばの今、あなたは何をなすべきなのか？

志を高く

人類の未来、地球の未来は、私たちにかかっているのだと自覚

自分自身を磨く、力を蓄える、そのための針路を真剣に考える

そして、最善を尽くせ（Do your best！）

ご清聴ありがとうございました